

# 車いす修理講習会の実施

空飛ぶ車いす研究会

〒651-0072 兵庫県神戸市中央区脇浜町1丁目4番70号

## 助成事業の概要

実施目的は海外へ輸送時の車いすの取り扱い方を体験し梱包の重要性や直接海外で使用される方へ、車いすを手渡しすることにより、利用環境や現地の社会インフラなどを生徒たちが直接感じとる機会にしたいと考えていました。

また、現地でしか体験できないフィッティング作業を体験し輸送時に少しでも具体化できることを目的としていました、現地へ行った生徒たちは今までわからなかったことが手に取るようにわかりこの経験の有用性を感じ取っていました。

事業の時期は長期休暇の夏休みを利用し現地へ出張するので学業には問題なく実施することができました。ただ、現地では雨季のために雨などは心配することがありましたが、何とか行程に支障をきたすことなく活動ができました。

## 事業の成果

自分たちが毎日の学校での活動をしている中で想いを込めて点検・整備を行った車いすを直接海外の、利用者の方へ手渡しすることで現地の社会インフラや経済情勢を確認し利用される障害者・児の方の想いを生徒自身が肌で感じられることができたと思います。具体的には車いすを受取った人や家族の人たちの「ありがとう」の言葉を直接言ってもらい、泣きながらお礼を言われる姿や喜ぶ顔を見て、今後の修理活動においてやり甲斐を持つことができたのではないかと思います。また、生徒ひとり一人の自己有用感を養うこともできま

した。

特に得られた成果は小児用や利用される方の体の特徴や病気によって使える体の部分で車いすの選定をすることなどフィッティングの難しさも体験できました。これらを踏まえて発送段階で要望に合わせた車いすを選定することが理解でき、その他には生活環境など道路整備の状況からノーパンクタイヤの必要性・キャスト部分が方向を決める個所であることを再認識できました。

その他、今回のタイでの体験により生徒自身が直接利用される方の生活環境や社会インフラや経済情勢などを肌で感じることによって今後の車いすの修理・点検を行う上で実用性のある作業を行うことができるのではないかと思います。また、異文化に触れ、国際理解を深めることでグローバル化の進む現代社会において有用な機会になったと考えます。その他にも車いす利用者の実態を把握することにより、自分たちの活動の役割を再認識することができるのではないかと思量します。

## 成果の広報、公表

始業式が終り、部活動では1年生を集め今回参加した生徒から現地での活動報告を行った。参加した生徒からは今回の活動を通して日頃の活動の改善点など現地に行ったからこそ感じた言葉で後輩へ活動の重要性を話し、その中では利用される方の家に持って行くことで生活環境や身体の不自由な個所によって車いすの調整が必要であったことや現地で不具合があれば調整が困難なこ

となどを真剣に語りました。また、聞いている1年生も来年は自分たちも行きたいと意欲を見せていました。

学校でも全校生徒へ集会や予餞会などを利用し生徒が発表できる場を作り発表していく考えであります。今後は各メディアの取材や神戸で行われる高校生ボランティアアワードなどで今回の報告をパワーポイントを使用し広めていく予定であります。

## ■ 今後の展開

---

海外での活動を行い、生徒達13名はこれまで学校で行ってきた点検、整備、修理活動で空飛ぶ車いす活動の重要性や必要性等を改めて感じることができました。ときより海外から届くお礼の手紙や写真等を見て自分達の活動の大切さを実感していましたが、実際に現地で涙を流しながら感謝の言葉をかけてもらったこと、道路状況の悪さや生活環境等を肌で体験することで、より一層この活動の大切さを味わいました。この経験により今後の人生においても大きな材料となったと思います。今後は今回タイへ行った生徒が後輩にも伝えることや、国内での認知度をあげていく活動として、さまざまな場所で発表を行っていきたいと考えています。国内はもとよりグローバルな視野で活動をしていきたいと思います。